

2019年度 パトロール事例検討会 実施記録

日 時 2020年2月9日(日) 13:30~16:30

場 所 そびあしんぐう 研修室1・2

主 催 福岡県ライフセービング協会

共 催 公益財団法人 日本ライフセービング協会

協 賛 ソラーレ株式会社

助言・監修 吉澤 大 (JLA メディカルダイレクター)
荒井 洋佑 (JLA 溺水防止救助救命本部サーフトレーニングクリニック委員会委員長)

協 力 福島 圭介 (JLA 溺水防止救助救命本部溺水事故調査委員会委員長)
田原 幸佑 (JLA 溺水防止救助救命本部パトロール能力向上委員会委員)

オブザーバー 白髭 知之 (長崎大学大学院医歯薬総合研究科臨床感染症学分野医師)

実施内容 13:30~13:35 開会挨拶 (福岡県 LA 田原)
13:35~13:45 事例検討会の目的と意義 (JLA 福島)
13:45~14:45 【第1部】事例発表：2事例 (新宮 LSC：大北・菅)
14:45~14:50 休憩 (5分)
14:50~15:40 【第2部】・ログとレポート・神奈川県事例紹介 (福島)
15:40~15:50 休憩 (10分)
15:50~16:25 【第3部】グループディスカッション (頸損疑い事例の対応)
16:25~16:30 閉会挨拶 (福岡県 LA 田原)

参加者数 15名 (うち福岡県 LS 協会 LSC：11名)

九産大 LSC	新宮 LSC	福岡 LSC	JLA	その他
5名	5名	1名	3名	1名

アンケート結果 回答数：8名

1. 「事例検討会」の内容はいかがでしたか？

①非常に興味深い	6	・この先の夏につながる手段を増やすことができました。 ・今後のパトロールに十分にかせれる内容でした。 ・新たな知識を増やすことができました。
②興味深い	2	
③どちらとも言えない	0	
④興味深いとは言えない	0	

2. 「第1部」のテーマはいかがでしたか？

①非常に興味深い	4	
②興味深い	3	
③どちらとも言えない	1	
④興味深いとは言えない	0	

3. 「第2部」のテーマはいかがでしたか？

①非常に興味深い	6	
②興味深い	2	
③どちらとも言えない	0	
④興味深いとは言えない	0	

4. 「第3部」のテーマはいかがでしたか？

①非常に興味深い	6	・違った考えが聞けてよかった。
----------	---	-----------------

②興味深い	2	
③どちらとも言えない	0	
④興味深いとは言えない	0	

5. 「事例検討会」全体の時間設定・配分はいかがでしたか？

①ちょうど良い	6	
②長かった	0	
③短かった	2	
④どちらとも言えない	0	

6. 「事例検討会」の全体を通じていかがでしたか？

①非常に満足している	6	
②満足している	1	
③どちらとも言えない	1	
④満足していない	0	

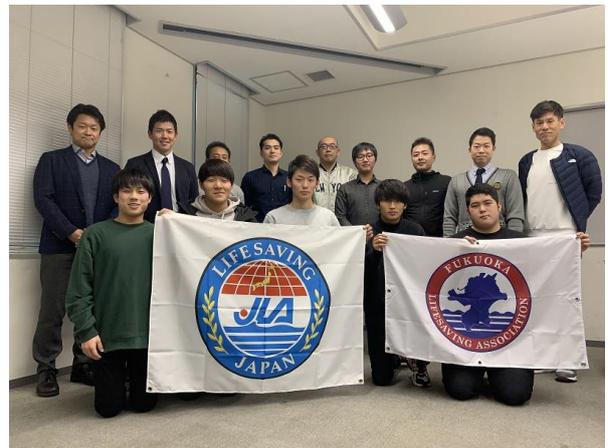
7. あなたにとって何が「学び」となりましたか？

- ・各浜の対応
- ・知らないことを知る事ができた。
- ・バックボード、AED等の機材の使用法における多様性を学びました。訓練で実践したいと思います。
- ・自分が体験していないことを聞いた。
- ・医師の方など正しい知識、ならではの情報も聞きました。
- ・己の進化です。
- ・様々な人から得る知識と考え方。

8. 今後事例検討会で扱ってほしいテーマや、どんなことがしたい、などのご希望を記入してください。

- ・感染防止や医療行為との区別について
- ・他クラブの事案をもっと共有できると良いです。
- ・パトロールログのコピーがあると福島さんの説明の際に記入できるので必要と感じた。
- ・様々な重溺のシチュエーション
- ・実際のデータを元に話す
- ・もう少し、ディスカッションをしてみたいと感じました。

写真



総括

今年で2回目となる事例検討会であるが、今回は各クラブの主要メンバーのみの参加となり昨年の51名と比較してかなり少人数となった。しかしそれ故に、より深く議論することができ、専門的な内容を交えながらの事例検討会となった。

全体的には、良い学びの機会となった参加者が多かったことがアンケートからもわかり、概ね効果的であったといえる。第2部と第3部では高い評価が多かった。特に第3部のグループディスカッションでは、活発な議論が展開されて有意義な時間となった。

今年は他事業との日程調整によって、開催日が決め打ちとなり参加者が少なかった。このような貴重ながらも良い学びの機会をより多くのライフセーバーが参加・共有できるように開催日を検討する必要がある。

福岡県ライフセービング協会 田原 幸佑